

データヘルス計画の目標管理一覧表(案)										目標を達成するための個別保健事業							
関連計画	健康課題	達成すべき目的	課題を解決するための目標		初期値					中間評価	評価	成功要因	未達要因	事業の方向性	最終目標値		
					H28	H29	H30	R1	R2								
特定健診等	・特定健診の受診率が低い	医療費削減のために、特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診受診率60%以上	目標値			45%	48%	51%	a*	特定健診・特定保健指導			60%			
			実績値	36.1%	38.3%	40.5%	41.2%		c		個別健診や人間ドック受診者においての特定保健指導実施率が低い。集団健診受診者については予約制で結果説明をすることで初回介入できているが、集団健診受診者が減り個別健診へ移行している状況がある。個別健診受診者においては医療機関管理中ということで介入を断られることも多い。また、特定保健指導の脱落者も多い状況もあり、保健師等の専門職の指導に関する力量不足も未達の要因と考えられる。特定保健指導の実施率の低下により、保健指導対象者の減少、重症化予防の項目の目標値改善ができていないと思われる。	特定健診の単独健診(集団)の実施や、予約制の導入など、特定健診の受診環境を整える。事業の整理を行い事業の実施優先を明確化し、進捗管理を強化することで、保健指導時間の確保を図る。医療機関との連携を図り、個別健診での特定保健指導対象者の保健指導実施率に繋げる。庁内での勉強会等を実施し専門職の力量向上に努める。	60%				
			特定保健指導実施率60%以上	目標値			60%	60%					60%	7.95%			
特定保健指導対象者の減少率25%	目標値			10.18%	9.75%	9.33%											
データヘルス計画	中長期	・健診対象者のおよそ2割が体の状況を把握できていない。 ・健診も治療も受けていない40歳～64歳658人いる。 ・メタボリックシンドローム該当者および予備群が増加している。 ・健診データでみた有所見者では、男女ともにHbA1c5.6以上が7割以上を占めている。 ・糖尿病治療中でコントロールできていない者が多い。 ・医療費の増加。特に特定健診未受診者の生活習慣病にかかる医療費が増えている。	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	脳血管疾患の総医療費に占める割合10%減少	目標値			1.20%	1.18%	1.16%	c	市内医療機関を訪問し、医療機関受診中で健診未受診の方への受診勧奨の声掛けを依頼するなど、医療機関との連携を図った。	事業の整理を行い事業の実施優先を明確化し、進捗管理を強化することで、保健指導時間の確保を図る。医療機関との連携を図り、個別健診での特定保健指導対象者の保健指導実施率に繋げる。庁内での勉強会等を実施し専門職の力量向上に努める。	1.10%			
			虚血性心疾患の総医療費に占める割合10%減少	目標値			1.01%	1.00%	0.98%								
			腎疾患(透析)の総医療費に占める割合10%減少	目標値			5.56%	5.46%	5.37%								
			糖尿病性腎症による透析新規導入者の割合現状維持	目標値	0%	0%	0%	0%	0%								
			目標値	0人	4人	2人	6人										
			目標値														
	短期	がんによる死因が半数を占めている。がん検診受診率が低い。がんの医療費が21.8%	がんの早期発見、早期治療	メタボリックシンドローム・予備群の割合25%減少	目標値			29.04%	27.78%	28.79%	c	医療機関を訪問し、糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて説明し、連絡票の活用を依頼し連携強化を図った。平成30年度より結果説明会を予約制にすることで数多くの対象者に保健指導を実施することができた。また、健診結果データを事前に読み取ることができ、個人の状態に合わせた指導を行うことができた。	糖尿病管理台帳を毎年整備しているが、1回きりの訪問や面接で終わることが多く、継続的な指導につながっていない。医療機関連絡票や糖尿病連携手帳などを十分に活用できておらず、医療連携での継続的な介入につながっていない。事業の整理を行い事業の実施優先を明確化し、進捗管理を強化することで、訪問等保健指導に携わる時間の確保を図る。地区担当が医療機関を訪問するなど連携を密に図り、連絡票などの活用を推進する。医療機関においても事例を通して関わり連携数を増やす。	22.73%			
				健診受診者の高血圧者の割合減少 10% (160/100以上)	目標値			2.36%	2.32%	2.28%							
				健診受診者の脂質異常者の割合減少 10% (LDL180以上)	目標値			2.95%	2.90%	2.85%							
				健診受診者の糖尿病患者の割合減少 10% (HbA1c6.5以上)	目標値			10.0%	9.8%	9.6%							
				目標値	191人	181人	205人	257人									
				目標値	10.2%	9.4%	10.3%	13.2%									
糖尿病重症化予防の対象者のうち、未治療者を保健指導の最優先とし、評価指標を見直した	糖尿病の保健指導を実施した割合 100% (HbA1c6.5以上および治療中でHbA1c7.0以上) 未治療者	目標値			50.0%	60.0%	70.0%										
算出方法の見直しにより修正	がん検診受診率 胃がん検診 初期値より1%上昇	目標値			-8.62%	-8.78%	-8.95%										
目標値	-8.45%	5.56%	4.91%	4.92%	4.07%												
目標値				8.86%	9.02%	9.19%											
目標値	8.69%	8.14%	7.69%	6.58%													
目標値				8.77%	8.93%	9.10%											
目標値	8.7%	8.25%	8.17%	7.41%													
目標値				14.27%	14.43%	14.60%											
目標値	14.1%	21.83%	27.05%	27.86%													
目標値				20.66%	20.83%	21.00%											
目標値	20.5%	19.19%	18.62%	17.66%													
目標値				57.0%	57.6%	58.2%											
目標値	56.4%	69.75%	76.22%	78.80%													

※「評価」についてはa:改善している/b:変わらない/c:悪化している/d:評価困難・「a:改善している」が、現状のままでは最終評価までに目標達成が危ぶまれるものを「a*」と記載